

内田良平関係文書目録

I 書簡の部	……1p
II 書類の部	……9p

国立国会図書館憲政資料室
2011年12月現在

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
I、書簡の部														
1. 内田良平作成書簡														
1		書簡	内田良平書簡	内田良平	明石元二郎	1910	3	11	墨書		1通			1
2	1	書簡	内田良平書簡	内田良平	伊藤博文	1908	3	29	墨書		1通			1
2	2	書簡	内田良平書簡	内田良平	伊藤博文	1908	4	24	墨書	原稿用紙	1綴		作成者・宛先は『秘史』の記述による。武田範之筆。	1
2	3	書簡	内田良平書簡	内田良平	伊藤博文	1908	11	10	墨書	罫紙	1綴		書簡控。9/23付宋秉峻宛も控える。	1
3		書簡	内田良平書簡	内田良平	桂太郎	1909	11	26	墨書	原稿用紙	1綴		桂・寺内正毅宛。	下p.211-212
4		書簡	内田良平書簡	内田良平	菊池謙讓	1909	10	13	墨書		1通		宛先「長風」は菊池の号。	下p.145-147
5		書簡	内田良平書簡	内田良平	菊池忠三郎 武田範之	1910	1	15	墨書		1通		宛先「滬東」は菊池、「洪疇」は武田の号。コピーしたものあり。	1
6		書簡	内田良平書簡	内田良平	黒龍会	1909	12	8	墨書	罫紙	1綴			1
7	1	書簡	内田良平書簡	内田良平	杉山茂丸	1906	5	25	墨書		1綴		書簡控。明治42.2/12の次に、41年5/25、6/4、6/20、12/9、42年1/1、1/10の順に綴じる。	1
7	2	書簡	内田良平書簡	内田良平	杉山茂丸	1908	7	24	墨書		2枚			1
7	3	書簡	内田良平書簡	内田良平	杉山茂丸	1909	9	20	墨書	罫紙	1綴	封筒		1
7	4	書簡	内田良平書簡	内田良平	杉山茂丸	1909	9	28	墨書	罫紙	1綴		9/20付も筆写。	1
7	5	書簡	内田良平書簡	内田良平	杉山茂丸	1909	12	15	墨書		2通		草案と完成文の2通。	1
8		書簡	内田良平書簡	内田良平	曾祢荒助	1909	11	4	墨書	原稿用紙	3枚			1
9		書簡	内田良平書簡	内田良平	武田範之	1910	9	15	墨書	罫紙	2枚			1
10		書簡	内田良平書簡	内田良平	寺内正毅	1908	9	15	墨書		1通			1
11	1	書簡	内田良平書簡	内田良平	山県有朋	1909	1	20	墨書		1綴			1
11	2	書簡	内田良平書簡	内田良平	山県有朋	1909	11		墨書		1通		渡韓の際下関より送付。	1
12	1	書簡	内田良平書簡	内田良平	宋秉峻、杉山茂丸	1909	9	24	墨書	罫紙	1綴		宋宛、杉山宛の別個の書簡をまとめて控える。	1
12	2	書簡	内田良平書簡	内田良平	宋秉峻、李容九	1910	8	23	墨書		1通			1
12	3	書簡	内田良平書簡	内田良平	宋秉峻、李容九	1910	8	29	墨書	原稿用紙	1綴			1
12	4	書簡	内田良平書簡	内田良平	宋秉峻、明石元二郎	1912	7	30	墨書		1綴		宋宛、明石宛の別個の書簡をまとめて控える。	1
13	1	書簡	内田良平書簡	内田良平	李容九、菊池忠三郎、武田範之	1909	12	27	墨書		1通			1

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
13	2	書簡	内田良平書簡	内田良平	李容九	1910	6	24	墨書		1通		漢文。	1
2. 内田良平宛書簡														
14	1	書簡	明石元二郎書簡	明石元二郎	内田良平	1911	12	3	墨書		1通		中国情勢(辛亥革命)に関して。	1
14	2	書簡	明石元二郎書簡	明石元二郎	内田良平	1917	7	7	墨書		1通		張勳による清朝復辟に関して。	1
15		書簡	安達謙蔵書簡	安達謙蔵	内田良平		5	28	墨書		1通			1
16		書簡	伊東知也書簡	伊東知也	内田良平	1908	1	15	墨書		1通			1
17		書簡	伊藤博邦書簡	伊藤博邦	内田良平	1908	10	24	墨書		1通			1
18	1	書簡	井上藤三郎書簡	井上藤三郎	内田良平	1907	6	8	墨書		1通		韓国政治情勢。	1
18	2	書簡	井上藤三郎書簡	井上藤三郎	内田良平	1909	10	8	墨書		1通			
18	3	書簡	井上藤三郎書簡	井上藤三郎	内田良平	1909	12	10	墨書		1通			1
18	4	書簡	井上藤三郎書簡	井上藤三郎	内田良平	1909	12	31	墨書		1通			1
18	5	書簡	井上藤三郎書簡	井上藤三郎	内田良平	1910	1	15	墨書		1通			1
19		書簡	井原勲夫書簡	井原勲夫	内田良平	1909	12	10	墨書		1通	新聞切抜	内田非難新聞記事について。	1
20		書簡	臼井哲夫書簡	臼井哲夫	内田良平	1919	9	12	鉛墨書		1通			1
21		書簡	内田嘉免書簡	内田嘉免	内田良平	1909	12	17	謄写		1通		「同志会ト合邦策士」の部分。	1
22		書簡	内田しか書簡	内田しか	内田良平	1906	11	16	墨書		1通		良平の母。「志加」と表記。	1
23		書簡	内田康哉書簡	内田康哉	内田良平		12	19	墨書		1通		良平の兄が北京で死亡した時に送付。	1
24		書簡	内田良五郎書簡	内田良五郎	内田良平	1910	10	28	墨書		1通		良平の父。	1
25		書簡	岡本慶次郎書簡	岡本慶次郎	内田良平	1909	11	20	墨書		1通	報告書(罫紙2枚)	内田宛塩谷慶次封筒で送付。	1
26		書簡	小川運平書簡	小川運平	内田良平	1913	12	8	墨書		1通		内田家家長死亡の時に投函。	1
27		書簡	小川平吉書簡	小川平吉	内田良平	1916	2	14	墨書		1通			1
28	1	書簡	近江谷栄次書簡	近江谷栄次	内田良平	1909	12	6	墨書		1通			1
28	2	書簡	近江谷栄次書簡	近江谷栄次	内田良平	1909	12	9	墨書		1通			1
29	1	書簡	菊池謙讓書簡	菊池謙讓	内田良平	1906	8	20	墨書		1通			1
29	2	書簡	菊池謙讓書簡	菊池謙讓	内田良平	1909	10	11	墨書		1通			1
29	3	書簡	菊池謙讓書簡	菊池謙讓	内田良平	1909	10	17	墨書		1通			1
29	4	書簡	菊池謙讓書簡	菊池謙讓	内田良平	1909	10	31	墨書		1通			1
29	5	書簡	菊池謙讓書簡	菊池謙讓	内田良平	1910	1	3	墨書		1通			1
29	6	書簡	菊池謙讓書簡	菊池謙讓	内田良平	1910	5	31	墨書		1通			1
29	7	書簡	菊池謙讓書簡	菊池謙讓	内田良平	1910	8	29	墨書		1通			1
30		書簡	菊池武徳書簡	菊池武徳	内田良平	1910	1	13	墨書		1通			1
31	1	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1909	9	18	墨書		1通			1

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
31	2	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1909	10	11	墨書	罫紙	1通		7枚中1枚は電信案文。	1
31	3	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1909	10	14	墨書	罫紙	2通	内田宛武田範之書簡、新聞切抜		1
31	4	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1909	10	25	墨書		1通		内田宛西村八重吉封筒で郵送。	1
31	5	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1909	11	1	墨書		1通			1
31	6	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1909	12	30	墨書		1通			1
31	7	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1910	1	3	墨書		1通			1
31	8	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1910	1	7	墨書		1通			1
31	9	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1910	1	12	墨書		1通	新聞切抜		1
31	10	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1910	2	11	墨書		1通			1
31	11	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1910	2	28	墨書		1通			1
31	12	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	内田良平	1910	3	23	墨書		1通			1
32		書簡	葛生玄暁書簡	葛生玄暁	内田良平	1909	12	16	墨書		1通			下p.400-402
33	1	書簡	葛生修亮書簡	葛生修亮	内田良平	1909	12	4	墨書		1通			1
33	2	書簡	葛生修亮書簡	葛生修亮	内田良平	1909	12	6	墨書	原稿用紙	1通			1
33	3	書簡	葛生修亮書簡	葛生修亮	内田良平	1909	12	12	墨書	原稿用紙	1通			1
33	4	書簡	葛生修亮書簡	葛生修亮	内田良平	1909	12	13	墨書	原稿用紙	1通			1
34	1	書簡	倉知鉄吉書簡	倉知鉄吉	内田良平	1907	1	31	墨書		1通		倉地は外務省参事官。	1
34	2	書簡	倉知鉄吉書簡	倉知鉄吉	内田良平	1907	2	6	墨書		1通			1
34	3	書簡	倉知鉄吉書簡	倉知鉄吉	内田良平	1907	2	8	墨書		1通			1
34	4	書簡	倉知鉄吉書簡	倉知鉄吉	内田良平		10	30	墨書		1通			1
35		書簡	栗野慎一郎書簡	栗野慎一郎	内田良平		3	1	墨書		1通			1
36		書簡	近藤佐五郎書簡	近藤佐五郎	内田良平	1909	12	22	墨書	原稿用紙	1通	12/8付内田宛末永一三書簡		1
37		書簡	権藤善太郎書簡	権藤善太郎	内田良平	1909	12	15	墨書		1通			1
38		書簡	佐々木安五郎書簡	佐々木安五郎	内田良平		3	26	墨書		1通		佐々木照山名義。大正または昭和3年作成。	1
39		書簡	祥雲晩成書簡	祥雲晩成	内田良平	1916	10	27	墨書	名刺	1枚	写真	作成者は芝公園総持寺主張所所属の曹洞宗僧。写真は武田範之像。	
40	1	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1907	1	30	ペン書	罫紙	1通			1
40	2	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1907	3	18	墨書		1通			1
40	3	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1907	3	20	墨書		1通			1
40	4	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1907	3	21	墨書		1通			1
40	5	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1907	4	17	墨書		1通			1
40	6	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1907	4	24	墨書		1通			1
40	7	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1907	4	30	墨書		1通			1
40	8	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1907	5	11	墨書		1通			1
40	9	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1907	7	28	墨書		1通			1

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
40	10	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1909	6	30	墨書		1通			1
40	11	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1909	9	25	鉛墨書	原稿用紙	1通			1
40	12	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1909	11	26	カーボン	罫紙	1通		作成者の名義は「台華社」。	1
40	13	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1910	1	4			1通			1
40	14	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平	1911	12	4	墨書	罫紙	2通	杉山宛明石元次郎書簡		1
40	15	書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	内田良平		2	22	墨書		1通			1
40	16	空封	杉山茂丸封筒	杉山茂丸	内田良平	1909	10	23	墨書		1袋		封筒のみ。	1
41		書簡	高杉東一書簡	高杉東一	内田良平	1909	11	12	墨書	罫紙	1通			1
42	1	書簡	武田範之書簡	武田範之	内田良平	1907	1	30	墨書		1通			1
42	2	書簡	武田範之書簡	武田範之	内田良平	1907	2	7	墨書		1通		内田忠光封筒にて郵送。	1
42	3	書簡	武田範之書簡	武田範之	内田良平	1907	2	7	墨書		1通		「救出一件に関する高見」。	1
42	4	書簡	武田範之書簡	武田範之	内田良平	1907	7	18	墨書		1通			1
42	5	書簡	武田範之書簡	武田範之	内田良平	1909	11	16	墨書	葉書	1葉		11/18消印。	1
42	6	書簡	武田範之書簡	武田範之	内田良平	1910	1	11	墨書		2通	宋秉峻宛武田書簡(1/11付)		1
42	7	書簡	武田範之書簡	武田範之	内田良平	1910	2	26	墨書	原稿用紙	1通		2/27消印。	1
42	8	書簡	武田範之書簡	武田範之	内田良平	1910	6	30	カーボン	罫紙	1綴		意見書。7/10消印。	1
43		書簡	筑摩清一郎	筑摩清一郎	内田良平	1910	1	9	ペン書		1通			1
44		書簡	遠山大八郎書簡	遠山大八郎	内田良平	1917	3	21	ペン書	罫紙	1通			1
45	1	書簡	林田亀太郎書簡	林田亀太郎	内田良平	1909	11	22	墨書	罫紙	1通			1
45	2	書簡	林田亀太郎書簡	林田亀太郎	内田良平	1911	12	25	墨書		1通			1
45	3	書簡	林田亀太郎書簡	林田亀太郎	内田良平、 小川		1	5	墨書		1通			1
46		書簡	平岡常次郎書簡	平岡常次郎	内田良平	1909	12	7	墨書		1通			1
47	1	書簡	福本誠書簡	福本誠	内田良平	1905	11	25	墨書	罫紙	1通		11/28消印。	1
47	2	書簡	福本誠書簡	福本誠	内田良平	1906	11	5	墨書	罫紙	1通			1
47	3	書簡	福本誠書簡	福本誠	内田良平		2	1	墨書		1通			1
48	1	書簡	古川里美書簡	古川里美	内田良平	1909	12	1	墨書	罫紙	1通			1
48	2	書簡	古川里美書簡	古川里美	内田良平	1909	12	7	ペン書	罫紙	1通			1
48	3	書簡	古川里美書簡	古川里美	内田良平	1910	1	15	墨書		1通	内田宛井上藤三郎書簡(9日付)、古川名義封筒、送付状		1
49		書簡	古谷久綱書簡	古谷久綱	内田良平	1908	3	25	墨書		1通			1
50	1	書簡	宮川五郎三郎書簡	宮川五郎三郎	内田良平	1909	12	8	墨書		1通			1
50	2	書簡	宮川五郎三郎書簡	宮川五郎三郎	内田良平	1909	12	18	墨書		1通			1
50	3	書簡	宮川五郎三郎書簡	宮川五郎三郎	内田良平	1909	12	21	墨書		1通			1
51		書簡	金英鎮書簡	金英鎮	内田良平	1913	12	10	墨書		1通		日本文。	1
52		書簡	洪肯燮書簡	洪肯燮	内田良平	1909	3	29	墨書		1通		漢文。	1

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
53		書簡	崔錫夏書簡	崔錫夏	内田良平	1910	1	11	墨書		1通		日本文。	1
54	1	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平	1907	2	14	墨書		1通		野田平次郎名義。	1
54	2	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平	1907	12	30	墨書		1通			1
54	3	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平	1908	1	12	墨書		1通			1
54	4	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平	1908	1	31	墨書		1通			1
54	5	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平	1909	12	7	墨書		1通		野田平次郎名義。	1
54	6	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平	1909	12	26	墨書		1通		野田平次郎名義。	1
54	7	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平	1910	1	4	墨書		2通	韓国語(ハングル)版書簡		1
54	8	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平	1910	9	3	墨書		1通		野田平次郎名義。	1
54	9	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平	1912	6	24	墨書		1通			1
54	10	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平		2	26	墨書		1通		封筒は野田平次郎名義。	1
54	11	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平		3	17	墨書		1通			1
54	12	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平		3	27	墨書		1通			1
54	13	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平		3	30	墨書		1通		野田名義。	1
54	14	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平			4	墨書		1通		野田名義。	1
54	15	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平			20	墨書		1通		野田平次郎名義。	1
54	16	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平			21	墨書		1通		野田名義。	1
54	17	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平			21	墨書		1通			1
54	18	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	内田良平				墨書		1通			1
55	1	書簡	朴泳孝書簡	朴泳孝	内田良平	1909	11	12	墨書	葉書	1葉			1
55	2	書簡	朴泳孝書簡	朴泳孝	内田良平	1909	12	8	墨書		1通		朝鮮語表記。作成年・月は『関係文書』より。	1
56	1	書簡	李顕奎書簡	李顕奎	内田良平	1912	6	6	墨書		1通		李容九の嗣子。総代宋秉峻との連名。	1
56	2	書簡	李顕奎書簡	李顕奎	内田良平		3	18	墨書		1通			1
57	1	書簡	李根湘書簡	李根湘	内田良平	1909	12	5	墨書		1通			1
57	2	書簡	李根湘書簡	李根湘	内田良平	1909	12	9	墨書		1通			1
58	1	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1907	1	8	墨書	罫紙	1通		漢字ハングル併用文。	1
58	2	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1907	8	29	墨書	罫紙	1綴			1
58	3	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1908	1	3	墨書		1通			1
58	4	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1908	1	21	墨書		1通			1
58	5	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1908	1	25	墨書	罫紙	1通			1
58	6	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1908	2	12	墨書		1通			1
58	7	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1908	2	17	墨書		1通		漢字ハングル併用文。	1
58	8	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1908	2	29	墨書		1通		漢字ハングル併用文。	1
58	9	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1908	3	24	墨書		1通			1
58	10	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1908	4	2	墨書		1通			1
58	11	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1908	5	11	墨書		1通	別紙	別紙は上野園遊会発起人一覧。	1
58	12	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1909	6	14	墨書		1通			1

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
58	13	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1909	6	18	墨書		1通			1
58	14	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1909	8	3	墨書		1通			1
58	15	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1909	8	17	墨書		1通			1
58	16	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平	1909	9	19	墨書		1通			1
58	17	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平		4	15	墨書		1通			1
58	18	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平		7	12	墨書		1通			1
58	19	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平		10	5	墨書	罫紙	1通			1
58	20	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平		10	9	墨書		1通	別紙2通		1
58	21	書簡	李容九書簡	李容九	内田良平				墨書		1通		宋秉駿農商大臣時代。	1
59		書簡	差出人不明書簡		内田良平	1909	12	19	墨書	巻紙	1通			1
3. 第三者間書簡														
60	1	書簡	井上藤三郎書簡	井上藤三郎	葛生修亮	1909	12	27	墨書		1通			1
60	2	書簡	井上藤三郎書簡	井上藤三郎	葛生修亮	1910	1	8	墨書		1通			1
61		書簡	及川三男書簡	及川三男	上泉徳弥	1923	9	16	ペン書		1通		カード1枚あり。作成者は蒙古産業公司(中国内モンゴル)	
62		書簡	大江卓書簡	大江卓	陸奥広吉		7	8	墨書		1通			1
63	1	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	杉山茂丸	1909	9	26	墨書		1通			1
63	2	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	杉山茂丸	1909	10	10	墨書	罫紙	1綴		10/20付「報告書第二」、10/10付杉山宛書簡控、両者の草稿の順に綴じる。	1
63	3	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	杉山茂丸	1909	10	28	墨書	罫紙	1綴		報告書第四。	1
63	4	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	杉山茂丸	1909	12	30	墨書	罫紙	1綴		報告書新第一。	1
63	5	書簡	菊池忠三郎書簡	菊池忠三郎	杉山茂丸	1910	1	2	墨書	罫紙	3綴		報告書新第二。別紙として同封の「上統監書」「上内閣書」を含む。	1
64		書簡	神鞭知常書簡	神鞭知常	大倉喜八郎	1901	11	4	墨書		1通		ロシア語学校設立の件。	1
65		書簡	杉山茂丸書簡	杉山茂丸	桂太郎	1909	11	4	墨書		1通			1
66		書簡	武田範之書簡	武田範之	杉山茂丸	1910	8	20	墨書		2通	明石元二郎宛武田書簡	同封書簡は「秘中の秘」写(ペン書き、罫紙、8/18)。	1
67		書簡	遠山大八郎書簡	遠山大八郎	葛生能久	1917	3	14	墨書		1通		3/16消印。	1
68		書簡	日韓電報通信社書簡	日韓電報通信社	李容九	1909	12	15	蒟蒻版		11枚			
69	1	書簡	宋秉駿書簡	宋秉駿	杉山茂丸	1909	9	25	墨書		1通			1
69	2	書簡	宋秉駿書簡	宋秉駿	杉山茂丸	1909	12	18	墨書		1通		野田平次郎名義。	1
69	3	書簡	宋秉駿書簡	宋秉駿	杉山茂丸	1909	12	22	カーボン	罫紙	1通		封筒は野田平次郎名義。	1
69	4	書簡	宋秉駿書簡	宋秉駿	杉山茂丸	1909	12	26	墨書		1通		野田平次郎名義。	1
69	5	書簡	宋秉駿書簡	宋秉駿	杉山茂丸	1910	1	4	墨書		1通			1

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
69	6	書簡	宋秉峻書簡	宋秉峻	杉山茂丸	1910	1	12	墨書		1通	別紙	封筒は野田平次郎名義。別紙は「京城より電文類」(10・11日作成の電報文の写し)。	1
70		書簡	李容九書簡	李容九	杉山茂丸	1910	3		蒟蒻版		1綴			1
71		書簡	差出人不明書簡		李容九、宋秉峻		8	23	墨書	巻紙	1通			1
4. 電報														
72		電報	[内田良平宛電報 明治42年1月28～29日]		内田良平	1909	1	28	カーボン	電報送達紙	1綴			1
73		電報	[内田良平宛電報 明治42年2月9日～9月4日]		内田良平	1909	2	9	カーボン	電報送達紙	1綴			1
74		電報	[電報 明治42年9月20日～10月2日]		内田良平、杉山茂丸、菊池忠三郎	1909	9	20	カーボン	電報送達紙	1綴		内田作成電報あり。	1
75		電報	[電報 明治42年10月7日～11月26日]		内田良平、杉山茂丸、菊池忠三郎	1909	10	7	カーボン	電報送達紙、罫紙、巻紙	1綴		内田作成電報あり。	1
76		電報	[内田良平宛電報 明治42年11月30日～12月2日]		内田良平	1909	11	30	カーボン	電報送達紙	1綴			1
77		電報	[電報 明治42年12月3日～23日]		内田良平、杉山茂丸	1909	12	3	カーボン	電報送達紙	1綴			1
78		電報	[電報 明治42年12月24日～43年3月1日]		内田良平、杉山茂丸、菊池忠三郎	1909	12	24	カーボン	電報送達紙、罫紙	1綴		一部電報頼信紙。	1
79		電報	[内田良平宛電報 明治43年3月3・21日]		内田良平	1910	3	3	カーボン	電報送達紙	2枚		3/3作成分は菊池忠三郎作成。	1
80		電報	[内田良平宛電報 明治43年8月29日～9月13日]		内田良平	1910	8	29	カーボン	電報送達紙	1綴			1
81		電報	革命に関する来電 明治四拾四年十一月十二月中		内田良平	1911	10	17	カーボン	電報送達紙	1綴			1
82		電報	[内田良平電報 三井借款関係]	内田良平	北輝次郎				鉛墨書 カーボン	電報送達紙	1綴		ローマ字	
83		電報	[内田良平宛電報草稿 三井借款授受]	内田良平		1911			墨書	巻紙	1巻			1
84		電報	[三井借款関係電報草稿綴]			1911			墨書	巻紙	1綴		ホッチキス留められていた。	1

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
85		電報	[内田良平発電報草稿 三井借款破談]	内田良平		1911			墨書	巻紙	1巻			1
86	1	電報	[遠山大八郎電報]	遠山大八郎	内田良平	1917	6	1	墨書	巻紙	1巻		中国情勢。電報文の訳。	1
86	2	電報	[遠山大八郎電報]	遠山大八郎	内田良平	1917	6	7	墨書	巻紙	1巻		中国情勢。電報文の訳。	1
Ⅱ、書類の部														
1. 韓国併合														
87		書類	宣言書	一進会		1905	11		活版		1枚		漢字・ハングル混淆文。	1
88		書類	[内田良平辞令]	統監府	内田良平	1906	1	25	墨書	辞令用紙	1枚		囑託手当。	1
89		書類	[内田良平一進会顧問 推薦状]	一進会	内田良平	1906	10	9	墨書	辞令用紙	1通		会長李容九名義。	1
90		書類	[内田良平辞令]	統監府	内田良平	1906	12	19	墨書	辞令用紙	2通	辞令 (1907/1/21)	人事課より郵送。	1
91		書類	[内田良平辞令]	統監府	内田良平	1907	12	24	墨書	辞令用紙	2通	辞令 (1908/12/23 付)		1
92		書類	自四十一年六月 至四 十二年十二月 日記帳 抜萃			1908	6	17	墨書	原稿用紙	1綴			
93		書類	明治四十一年六月三 十日 桂侯に呈せし書	内田良平	桂太郎	1908	6	30	墨書	罫紙	1綴		「内閣に上るの書」(1909年 12月)を共に綴じる。	1
94		書類	漢城私研	内田良平		1909	1	20	カーボン		1綴			3
95		書類	一進会関係書類写			1909	8	16	墨書	巻紙	1巻		杉山宛曾根荒助書簡、杉山 宛李容九書簡と杉山の返 書、契約書草案などの写し。	1
96		書類	契約書	杉山茂丸、李容九、 宋秉峻		1909	9		墨書		2枚		草案。杉山対李・宋。	1
97		書類	[伊藤博文追悼式にお ける一進会弔文]	一進会		1909	11	4	墨書	罫紙	1綴			1
98		書類	[杉山茂丸の寺内正毅 会見 覚書]	内田良平		1909	11		墨書	巻紙	1巻		杉山が叩き出した寺内陸相 の意見。	1
99		書類	上統監書按	李容九		1909	12	4	カーボン		3綴		漢文。	1
100		書類	国民大会発起文	金嘉鎮		1909	12	6	墨書	巻紙	1巻			1
101		書類	十二月七日問答	朴魯学、李民観		1909	12	7	墨書	罫紙	1綴		韓国語。	1
102		書類	合邦提議の真相	内田良平	杉山茂丸	1909	12	10	カーボン		1綴			3
103		書類	陳情書	李容九		1909	12	23	墨書	マス紙	11枚		作成年月日は『関係文書』よ り。	1

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
104		書類	[報告書 曾根統監批判]			1909	12		カーボン	罫紙	1綴			1
105		書類	対韓卑見	黒龍会		1909	12		カーボン	罫紙	1綴		作成者・年月日は『関係文書』より。	3
106		書類	李允用談			1909			墨書	巻紙	1巻		朝鮮語。作成年月日は『関係文書』より。	1
107		書類	韓国処分の急務						墨書	罫紙	1綴		曾根統監時代(1909～1910年)に作成。	
108		書類	[権直相、李称益上書]			1910	1	20	カーボン		1綴		「竹洞夜話記」(『日韓合邦秘史』下p.589)の一部も綴じる。	1
109		書類	報告書 自明治四十三年一月二十六日 至明治四十三年二月二十八日	菊池忠三郎		1910	1	26	蒟蒻版		1綴			1
110		書類	寺内統監に上る書	内田良平	寺内正毅	1910	6		ペン書		1綴			
111		書類	韓国統監の責任に関する質問主意書			1910			墨書	罫紙	1綴		年月日は『関係文書』より。	1
112		書類	[会員名簿]						墨書	巻紙	1巻		「会長関泳韶」から開始。	1
113		書類	[一進会声明書反対国民演説会]	朴魯学					墨書		1枚		原文では「魯学」とだけある。	1
114		書類	[大韓協会演説発起文について]	朴魯学					墨書		1枚		原文では「魯学」とだけある。	1
115		著作	霊瑞秘符	武田範之		1910			カーボン		1綴		88を挟む。	
116		書類	一進会・国民新報社反対文頒布の件						鉛墨書	原稿用紙	2枚		於漢城(京城、ソウル)。日本語訳。国民新報社批判。	
117		書類	[意見書 内閣組織意見書提出への反対]						墨書	罫紙	1枚			
118		書類	韓国併合秘事 (筋書)						ペン書	原稿用紙	1綴			
119		書類	寄書	金麟	朝鮮新聞朝鮮文編輯職員				墨書	罫紙	1綴		朝鮮語(ハングル混じり)。朝鮮中央基督教青年会関連。	
120	1	書類	李容九の生涯						カーボン		1綴		伝記。	1
120	2	書類	海山李容九墓碑銘	宋秉峻		1912	5	25			1枚		120-1に挟む。	
121		書類	韓国併合記念章を賜はりたる者届出心得	賞勲局		1912	8	1	活版		1枚			

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
122		書類	李鳳菴先生事略			1912			墨書	罫紙	1綴		「李鳳菴」とは李容九のこと。作成年は『関係文書』より。	1
123		空封筒	空封筒							封筒	2袋		「報告書 一進会分」(1909年12月7日)と「日韓併合書類 李宋書翰」(李宛3通と宋宛3通)と「李容九書類」。	
2. 明治期書類														
124		冊子	評論新聞 11号			1875	6		活版		1冊		集思社刊行。	
125		冊子	会報 第一集	黒龍会		1901	3	10	活版		1冊		第二集(4/15)と紐綴じ。	
126		書類	控帳 弐			1901			墨書	罫紙	1綴		ロシア調査(明治28、29～31年)記。作成年は記述より推定。	1
127		書類	東亜時務弁	内田良平		1908	2		カーボン	罫紙	1綴		～11月。「2月30日」付。	3
128		書類	存稿	内田良平		1908	2		カーボン		1綴		「東亜時務弁」等、～1916年の著作(主に中国関係)をまとめる。「朝鮮統治制度案」を含む。	
129		書類	秘 第一、二、三、四合綴	黒龍会		1911	10		カーボン		1綴			1
130		冊子	支那革命調停案	内田良平		1911	12	8	活版		1冊		黒龍会蔵版。	1
131		書類	証 [軍器代金請求書]	三井物産	内田良平	1912	1	24	墨書	罫紙	1綴		黒龍会刊行。非売品。	3
132		書類	受領証	文錫震、吳嶋	内田良平	1912	1	25	墨書		1枚		三井物産借款関係。	1
133		書類	証 [借款契約書]	三井物産	内田良平	1912	1		墨書	罫紙	1綴			3
134		書類	支那革命後の現状並に我が対清政策着手の好機	佐藤忍		1912	3	30	電子複写		13枚		黒龍会発行。	3
135		書類	日露開戦と同志の露領引揚げ問題						謄写		1綴		内田良平史編纂用か。韓国併合関係が主。	
3. 大正期書類														
136		冊子	旨趣書及規約書 満蒙問題理由書	対支同志聯合会		1913	9	15	活版		1冊			3

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
137		冊子	露支協約に対する意見 露蒙協約に対する意見に就て 露支協約、露蒙協約、同議定書	対支聯合会		1913	11	3	活版		1冊			3
138		書類	予審終結決定			1914	2		カーボン		1綴		国民大会事件。葛生修吉等が被告。	4
139		書類	朝鮮統治制度案	[内田良平]		1914	4				1綴		大隈内閣、寺内総督宛。作成年月日は『関係文書』よ	4
140		冊子	支那の近状に対する警告書	対支聯合会		1914	5		活版		1冊		末尾は「満蒙財政事情」。	4
141		冊子	対支問題意見交換会演説筆記	国民外交同盟会		1914	12	20	活版		1冊		附国民外交同盟会記事、対支連合会宣言書。	4
142		冊子	対支外交善後策	内田良平		1915	6		活版		1冊		黒龍会発行。口述筆記。	4
143		書類	東蒙牧場設立計画書 但し副業として開墾貿易を行ふ	木沢暢		1915	7	7	ペン書		1綴		作成者は奉天在住。	
144		書類	第三号 対支策之(本部一八省)根本義			1917	3		謄写		1綴		作成日は『関係文書』より。	4
145	1	書類	第四号 満蒙解決之急務			1917	3		謄写		1綴		作成日は『関係文書』より。	4
145	2	書類	第五号 満蒙解決に就て(北守南進説の話作略を論ず)			1917	3		謄写		1綴		作成日は『関係文書』より。	4
145	3	書類	第六号 今日満蒙解決之最好機			1917	3	5	謄写		1綴		作成年は『関係文書』より。	4
146		雑誌記事	我が国体と忠孝	内田良平		1919	2		活版		1綴		『亜細亜時論』3巻2号掲載記事。内田「朝鮮併合の決定に就て」等、『亜細亜時論』内の内田関連記事を繋ぎ合わせ。	
147		冊子	日露戦役殉国諸烈士追悼会記事及殉国諸烈士事蹟	日露戦役殉国諸烈士追悼会残務所		1919	6	3	活版		1冊			5
148		書類	鮮人授産協会設立趣意書	内田良平		1919	9		印刷		1綴			5
149		冊子	所謂朝憲紊乱問題 呂運亨事件の内容	外交問責同盟会		1919	12	31	活版		1冊			
150		書類	日韓併合前後事情	内田良平		1920	8	29	活版		1綴			

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
151		冊子	朝鮮統治問題に就て先輩並に知友各位に訴ふ	内田良平		1920	11		活版		1冊			5
152		雑誌記事	新聞道	原田独来処		1921	1	1	活版		1部		『東方時論』掲載。	
153		冊子	露西亜飢饉の真相 敢て博愛任侠なる日本国民の蹶起を促す	黒龍会本部		1922	10		活版		1冊			6
154		書類	国策樹立に関する意見書	内田良平		1922	12		謄写		1綴			6
155		書類	消息一束	佃信夫		1923	4		電子複写		1部		4～7月。中国情勢。	6
156		冊子	大詔を拝して 特に後藤新平の自決を促す	東亜社同人		1923	11		活版		1冊		社会主義批判。	6
157		冊子	黒龍会拡張趣意書 主義、綱領、規則、及事歴	黒龍会本部		1924	2	12	活版		1冊			7
158		冊子	暴露膺懲有志大会演説速記録	暴露膺懲会		1924	4		活版		1冊			7
159		冊子	減師反対理由書	浪人会同人		1924	11	3	活版		1冊			7
160		書類	二八会御通知			1924			カーボン		1枚		関東大震災直後であることから年代を推定。団体旅行の案内状。	
161		冊子	養正義塾創設旨趣	黒龍会		1925	1		活版		1冊			8
162		ビラ	個人本位の普選は国体破壊の端なり	内田良平		1925	2	6	電子複写		3枚	三井借款関係電報(複写)	三井借款電報は明治期作成。	8
163		ビラ	国体擁護普選問題運動に関する奉告文	頭山満		1925	2	11	活版		1枚		純正普選期成会会長として。	
164		書類	控歌作			1925			鉛墨書 墨書	ノート	1冊	聴取電線電話私設許可書	作成年は付属資料のもの。	
165		書類	覚帳						鉛墨書	ノート	1冊		会計用。165と同種のノート。	
166		書類	在満鮮人対策愚見	田原天牛		1926	6	10	カーボン	罫紙	1綴		作成者は奉天在住。	8
167		書類	清水市紛擾問題和解条件協定に関する報告書	内田良平		1926	6	28	活版		1枚		「調停書」、「円満解決に就て」。	8
168		書類	内田良平個人並に關係各団体発表 著書意見書類目録			1926			カーボン	罫紙	1綴			8
169		書類	雑記帳 漢詩等						墨書	半紙	1綴		大正期以前か。	

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
4. 加藤首相暗殺予備事件														
170		書類	上申書	葛生周吉	塚田正三	1925	5	20	墨書	罫紙	1綴	封入用封筒 (電子複写)		
171		書類	殺人予備幫助	角岡法律事務所		1925	12		カーボン	罫紙	1綴		内田弁護資料と公判速記録。	8
172		冊子	聖代の奇怪事に付貴衆両院の諸公に訴ふ	香渡信		1926	2	1	活版		1冊		加藤首相暗殺予備被告事件。作成者・年月日は『関係文書』より。	8
173		書簡	角岡知良書簡	角岡知良	葛生能久	1926	2	5	墨書 カーボン	罫紙	1枚+ 1綴		送付状と本文より成る。作成日は裁判の時期と送付状より推定。	
174		書簡	小橋栄太郎書簡	小橋栄太郎	下島繁造	1926	2	5	ペン書	罫紙	8枚			
175		新聞	時事新報	時事新報社		1926	2	10	活版		1部		夕刊。「法相と総監に絡まる前首相暗殺事件で政友側から緊急質問 労働法案上程日の衆議院」。	
176		新聞	東京毎夕新聞	東京毎夕新聞社		1926	2	10	活版		1部		「江木法相から三百円貰って『首相暗殺事件』のスパイを働く」。	
177		書簡	中込富三郎書簡	中込富三郎	角岡知良	1926	8	1	墨書	巻紙	1通		174を封入。	
178	1	書類	大正十五年九月三日速記 (午前の方)			1926	9	3	鉛墨書		1綴		控訴公判(第三回)速記録。	
178	2	書類	大正十五年九月三日速記 (午後の方) 第一			1926	9	3	鉛墨書		1綴		控訴公判(第三回)速記録。	
179	1	書類	第二審弁論要旨	山田半蔵		1926	9	22	墨書	罫紙	1綴	封入用封筒	179-2・3と封入。山田は弁護士。	
179	2	書簡	山田半蔵送付状	山田半蔵	葛生能久	1926	9	22	墨書		1枚		179-1・3の送付状。	
179	3	書類	判決	福田計作	内田良平	1926	9	13	カーボン	罫紙	1綴		作成者は東京控訴院裁判所書記。	
180		書類	警視庁	[内田良平]						罫紙	2綴			
5. 昭和期書類														
181		冊子	先哲遺物展覧会趣意書	先哲遺物展覧会事務所		1927	1		活版		1冊			9
182		書類	履歴書	内田良平		1927	3		ペン書		1綴		作成月は『関係文書』より。	9

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
183		書類	支那の動乱を視察して目下問題の中心たる山東省の実情	来原慶助		1927	7		カーボン		1綴		山東出兵。	
184		書類	黒龍会趣意書 主義、綱領、規則、及事歴	黒龍会		1928	1		電子複写		1部		p.38-39欠。原資料は冊子。	
186		冊子	養正義塾旨趣書	養正義塾		1928	3		活版		1冊			9
187		書類	治安維持法改正緊急勅令案に関する申合書	内治外交作振同盟		1928	6	26	謄写		1綴		前書を除き『関係文書』と同一文。	9
188		冊子	内治外交作振同盟報3号	内治外交作振同盟		1928	8	9	活版		1綴		内田「南京政府の前途を論じて迎合主義者の猛省を促がす」。同一2部。	9
189		書類	日本共産党事件始末			1928			謄写		1綴			9
190		冊子	不戦条約文問題に就て	不戦条約御批准奏請反対同盟		1929	2	19	活版		1冊		本多熊太郎前駐ドイツ大使の講演等。	9
191		ピラ	敢て天下の忠良に檄す	頭山満、内田良平		1929	2	20	活版		1枚		不戦条約同盟御批准奏請反対同盟で発行。	9
192		書類	不戦条約文反対理由書	不戦条約御批准奏請反対同盟		1929	3	2	活版		1冊			9
193		書類	不戦条約問題 上奏文案	頭山満、内田良平他		1929	3		謄写		3枚			9
194		書類	日支合併全滿蒙統一鉄道創立意見書	内田良平		1929	4	4	墨書		1綴	ペン書き写		9
195		書類	倫敦条約関係懇談会記録			1929	8	28	謄写		1綴		於華族会館。	9
196		冊子	大日本生産党創立準備会趣旨要領 主義政綱政策並組織大綱草案	大日本生産党創立準備会発起人		1930	6		活版		1冊			9
197	1	冊子	黒龍会三十年事歴	黒龍会		1930	12		活版		1冊		197-2~5と共に保存。	9
197	2	書類	黒龍会創立満三十年記念 故先輩同志諸士謝恩慰霊祭次第書	黒龍会同人		1930	12	3	活版		1枚		2部あり。	9
197	3	書類	祭故先輩同志諸士文	内田良平		1930	12	3	活版		1枚		2部あり。	9

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
197	4	書類	黒龍会創立満三十年記念謝恩慰霊祭 故先輩同志諸士芳名録	黒龍会同人		1930	11	27	活版		1枚		2部あり。	9
197	5	書類	謝恩慰霊祭芳名録追加	黒龍会同人		1930	12	3	謄写		1枚		2部あり。	9
198		書類	農村振興策として合理的改良養蚕法講習所設置趣旨書	大日本改良養蚕法普及会		1930			謄写		1綴			9
199		書類	[ロンドン軍縮条約]			1930			謄写		3枚		作成年は『関係文書』より。	9
200		書類	満蒙対策緊急意見書	内田良平		1931	11	5	謄写		1綴			10
201		冊子	大日本生産党主義政綱政策解説	内田良平		1931	12	25	活版		1冊		作成年は『関係文書』より。	10
202		書類	間島を大観して 根本方針並びに当面の対策を述ぶ	細井肇			5	2	印刷		1綴		満州国成立直後。1932年作成か。	11
203	1	雑誌記事	倫敦会議回顧 西園寺、牧野両重臣に致せる頭山、内田両先生の上申書			1933	1	15	活版		1部		『回天時報』79号。1930年9月に作成。	
203	2	雑誌記事	「聯盟脱退緊急国民大会」開会の辞	内田良平		1933	2	15	活版		1部		『回天時報』8巻5号(82号)掲載。	
204		冊子	広瀬神社創建義納金募集書	広瀬神社創建奉賀会		1933	1		活版		1冊			
205		冊子	日本国名義解	内田良平		1933	3	9	活版		1冊			10
206		書類	東亜問題先覚志士慰霊祭報告書	満洲問題拳国一致各派聯合会		1933	3	15	活版		1枚			10
207		書類	経済政策に関する質問書	内田良平	斉藤実、高橋是清、中島久万吉	1933	6	5	活版		1冊			10
208		冊子	皇道に就いて	内田良平		1933	6	14	活版		1冊		黒龍会発行。	10
209		ピラ	国是及び国策私案	内田良平		1933	9	14	活版		1枚			10
210		冊子	病床閑吟	内田良平		1933	9		活版		1冊		黒龍潤人名義。	10
211		冊子	政民両党員に勧告し併て憂国の士に檄す	大日本生産党		1934	1		活版		1冊			10
212		書類	甲申日録 (古筠日記)			1934	6	15	ペン書	原稿用紙	1綴		「昭和甲戌六月望日」畢稿。漢文。壬午軍乱・甲申事変。	
213		冊子	対外国是樹立の急務	内田良平		1934	8		活版		1冊			11

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
214		冊子	日韓合邦記念塔碑文並に塔内石室に納むべき功労者芳名	内田良平		1934			活版		1冊			
215		書類	答弁書 [殺人及殺人未遂爆発物取締罰則違反等被告事件]	頭山秀三・本間憲一郎弁護士	大審院第二刑事部	1935	5	19	謄写		1綴		五・一五事件実行者への武器引き渡し。	
216		書類	日本精神と庶政一新	大日本生産党		1936	12		活版		1冊		内田による序文あり。	11
217		書類	趣意書						鉛墨書		1綴	写真	第二次大本教事件(1935年12月)以降。写真は松田源治文部大臣(1934年7月～1936年2月)の祝電。	
218		冊子	故 内田良平先生	大西真砂夫		1937	12	25	活版		1冊		黒龍会、大阪集義塾発行。	11
219		冊子	五百木良三内田良平両氏追悼会報告書	五百木良三・内田良平両氏追悼会残務所		1938	2	25	活版		1冊			
220		冊子	日韓合邦の真精神と三十年記念 日韓合邦功労者並に物故英霊芳名	黒龍会		1939	9	29	活版		1冊			
221		書類	計算書	葛生能久		1940	10	11	ペン書		2枚			
222		冊子	国土露庵会趣旨	国土露庵会		1940			活版		1冊		日中戦争開始3年後に作成。	
223		冊子	城山義会並に城山義塾復興に就て	原口統太郎					活版		1冊		西郷隆盛の精神を朝鮮・満州・中国に広めることを説く。	
224		冊子	内田良平大人四十年祭	内田良平大人四十年祭実行委員会		1977	7	23	活版 電子複写		1部		パンフレットと発起人・実行委員名簿の原物と、趣旨書の電子複写版より成る。	

6. 自伝、書籍

225	1	自伝	日韓併合始末 第一巻	内田良平		1921	9		謄写		1綴		日韓併合史編纂用。	
225	2	自伝	日韓併合始末 第二巻	内田良平		1921	9		謄写		1綴			
225	3	自伝	日韓併合始末 第三巻上	内田良平		1921	9		謄写		1綴			
225	4	自伝	日韓併合始末 第三巻下	内田良平		1921	9		謄写		1綴			
226	1	自伝	硬石五拾年譜 上巻	内田良平		1927	12	14	謄写		1綴		自伝。岡真吉原蔵。	

内田良平関係文書目録

番号	枝番	種類	タイトル	作成者	宛先	作成年	月	日	記述法	用紙	数量	付属資料	備考	『関係文書』/『秘史』への収録
226	2	自伝	硬石五拾年譜 二巻	内田良平					謄写		1綴		自伝。岡真吉原蔵。	
227	1	自伝	硬石五十年譜 中巻の一						墨書	罫紙	1綴			
227	2	自伝	硬石五十年譜 (下)						墨書	罫紙	1綴			
228		雑誌	内外時事月函 明治四十四年十月号	黒龍会本部		1911	10	15	活版		1冊			
229		雑誌	新勢力 10巻10号	新勢力社		1965	10	5	活版		1冊		「加藤司書自刃百年」、「アジア維新の先駆者武田範之」等。	
230	1	書籍	支那観	内田良平		1913	10	1	活版		1冊		黒龍会発行。	3
230	2	書籍	支那観 国難来	内田良平		1937	3	16	活版		1冊		非売品。大正14年の内田の著作2著を若林半が編集。『国難来』は大正14年8月1日に作成。	8
231		書籍	満蒙の独立と世界紅卍字会の活動	内田良平		1931	12	18	活版		1冊			10
232	1	書籍	内田良平伝 1巻	黒龍倶楽部内田良平伝編纂委員会					タイプ印刷		1冊		原書房より1967年に出版。	
232	2	書籍	内田良平伝 2巻	黒龍倶楽部内田良平伝編纂委員会					タイプ印刷		1冊		原書房より1967年に出版。	
232	3	書籍	内田良平伝 3巻	黒龍倶楽部内田良平伝編纂委員会					タイプ印刷		1冊		原書房より1967年に出版。	